

報道関係者 各位

「音楽を用いた楽しいエクササイズ動画コンクール」
の厚生労働大臣賞、スポーツ庁長官賞等の決定について
(お知らせ)

「フィットネスレガシー2020制作委員会」(委員長(公社)日本エアロビック連盟理事長 知念かおる)は、「東京オリンピック・パラリンピック」の開催を契機に、楽しく健康づくりつながるエクササイズを未来に残していくため「音楽を用いた楽しいエクササイズ動画コンクール」を開催し、今般、審査委員会による審査のうえ、厚生労働大臣賞、スポーツ庁長官賞、各団体賞が下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

① 団体名 ② 指導者名 ③ プログラム名

厚生労働大臣賞	スポーツ庁長官賞
①陸前高田市民有志	①チーム御殿下
②藤野恵美(岩手県)	②川村美紀(埼玉県)
③またこの場所で～10度目の春(さくら)	③フィットネスレボリューションチャレンジ編

区 分	団 体 賞		
	健康・体力づくり事業財団賞	日本エアロビック連盟賞	日本フィットネス協会賞
●スモール部門	①チーム潤 ②薮田恵(兵庫県) ③笑顔の嵐だ♪元気もりもり エクササイズ	①J Girls Team "A" ②飯田路佳(神奈川県) ③楽しみながら健康に!	①函館いか娘 ②原崎千鶴子(北海道) ③歌って踊って運動の 旅は続くよどこまでも
●ミドル部門	①チーム・元気はつらつセン チュリー ②芝崎美幸(京都府) ③フレイル&オーラルフレイ ル予防運動	①エキュップ ②谷良子(大阪府) ③いつまでも人生エンジ ョイ	①すこやかエアロ ②古沢恵子(福島県) ③明るく楽しく元気よ く!
●ラージ部門	①東京イースト ②坂井泰子(東京都) ③耳を済ますと、波の音と笑 い声が	①BAMBINA(バンビーナ) ②宇佐美さゆり(福岡県) ③心も体も健康に感謝の 気持ちを込めて	①磐田ダンベル教室 ②西村良子(静岡県) ③おお牧場はみどりで 楽しく踊ろう!
特 別 賞	①おやじエクササイズ②松本行紀(京都府)③おやじエクササイズ素敵にダンディー		

動画視聴：<https://jafa.tokyo-web.jp/fitness-legacy/winning-works.html>

全受賞作品がご覧いただけます。(視聴期間 令和2年5月1日～)



照会先 (公社)日本フィットネス協会 事務局長 長谷川 勝重

Tel.: 080 - 2058 - 3228 E-mail: katsushige_hasegawa@jafa-net.or.jp

事務局の電話はコロナ感染予防につき対応を休止していますので上記携帯電話へお問合せください。

参考資料

(開催趣旨)

今年「東京オリンピック・パラリンピック」開催を目前に控え、競技だけでなく健康維持増進につながることを目的に、以下の取組を「フィットネスレガシー」と位置づけ、関係団体の指導者と参加者のつながり、また国民のさらなる健康増進に寄与することを目的として実施する。

- ① 「音楽を用いた楽しいエクササイズ動画コンクール」の実施
- ② 「音楽を用いた楽しいエクササイズ動画コンクール」優秀作品をインターネット上で公開し、誰でもいつでも視聴、実施できる環境づくり

(主催)

フィットネスレガシー2020制作委員会

- ・構成団体 公益財団法人 健康・体力づくり事業財団
- 公益社団法人 日本エアロビック連盟
- 公益社団法人 日本フィットネス協会

(協力団体) 順不同

- ・(公社) 日本3B体操協会
- ・(公社) 日本女子体育連盟
- ・(公財) 日本スポーツクラブ協会
- ・(公財) 日本体操協会
- ・(一社) 22世紀親子からだ育て塾
- ・(一社) 日本こどもフィットネス協会
- ・(一社) 10分ランチフィットネス協会
- ・(一社) 日本けいらくビクス協会
- ・(特非) 健康支援エクササイズ協会
- ・(特非) 日本健康運動指導士会
- ・(特非) 1億人元気運動協会
- ・(特非) いきいき・のびのび健康づくり協会
- ・(特非) スマイルボディネットワーク
- ・(特非) 日本Gボール協会

(審査委員会)

委員長 日本女子体育大学 教授 沢井 史穂

<総評>厚生労働大臣賞、スポーツ庁長官賞、3団体3部門の賞、そして特別賞の計12作品が、それぞれの選考基準をもとに審査され、受賞作品が決まりました。事前の審査で得点の高い作品を受賞候補に挙げて審査していただきましたが、点数が低い作品にも楽しさがあり、工夫があり、あるいはメッセージ性があるなど、それぞれに魅力があったので甲乙つけがたく、審査員の方々も悩んでいました。今回のフィットネスレガシーをきっかけに、より多くの国民にダンスエクササイズを楽しんでいただき、指導者にはプログラムを創る面白さを再発見していただけるものと思います。

健康づくりというと、中高年層のプログラムが多くなりがちですが、子どもたちや若い女性が参加した作品もあり、あらゆる年代の方々が楽しめる、いろいろな作品に出会えたことは、今後への期待が膨らむところです。ダンスエクササイズは女性が中心になりがちですが、特別賞を受賞した作品のように、男性チームがさらにたくさんエントリーしてくれることも期待したいです。

(応募期間)

令和2年2月1日 ～ 令和2年2月29日

(応募者数)

スモール部門 (3名～10名)	30団体
ミドル部門 (11名～30名)	38団体
ラージ部門 (31名～)	5団体
合計：73団体	

新型コロナウイルス感染予防のため『ステイホーム』に努めている国民が、家の中でも楽しめるエクササイズがたくさんあります。創作者は指導者資格を有するプロのフィットネスインストラクターですので、楽しくて安全な運動が行えます。報道関係の皆様におかれましても、ぜひ実施してみてください。